

スポーツYAMATO



右の大砲が  
小川 嬉しい  
いいよ  
本格化だ  
初本塁打

稲垣に負けじと小川も

一宮オーブンYKKとの一戦で小川にとってついにその時がやってきた。5回裏、ツーアウトランナーなしの場面で打席が回ってきた。この日絶好調の同期の稲垣に負けじと小川は燃えていた。大和打線にとっては小川は貴重な右の大砲。申し分のない体格は当ればフェンス越え確実だが、これまで試合ではホームランを打てずにいた。記念すべき一球は、甘く入ったインコースのストレート。一心不乱に振りぬぎ、打球は左中間のフェンスを深々と超え、嬉しい初本塁打を記録。打った本人は、「いい当たりはした」と思ったが、打球の行方は見ていなかった。懸命に走る中、ベンチで盛り上がったのを見て、入ったんだと思った。と言うコメントだったが、これまで試合後に見せたことのない満面の笑顔で話してくれた小川。今シーズンはこの日見せてくれた最高の笑顔が幾度となく出るの間違いないだろう。3年目に放った待望のホームランは小川にとってもチームにとって大きい。会心の当たりを放ち、ゆっくりとベースを一周する姿を見るのはそう遠くないだろう。